

# Working mother

ワーキングマザー



育児休業中に感じる  
孤独や不安感。  
解消法とは…

## 平岡 瑞希さん

- 家族構成／夫、子ども2人（2歳・0歳）の4人家族
- 子どもの歴史／保育園（長女のみ）
- 仕 事／株式会社セイコー不動産松山店
- 職 権／不動産事業（営業補佐・契約社員）
- 勤務時間／現在は臨時的に在宅勤務をすることも（育休復帰後は9～18時×週5日の予定）
- 勤 労 歴／2年目  
(現在は育休中で年内に復職予定)

### タイムスケジュール

- |       |               |
|-------|---------------|
| 06:30 | 起床            |
| 07:30 | 朝食            |
| 08:00 | 家事            |
| 09:00 | 長女を保育園へ       |
| 10:00 | 在宅ワーク（必要に応じて） |
| 12:30 | 昼食            |
| 13:00 | 夕食の支度など       |
| 14:00 | 行政書士の勉強       |
| 16:00 | 長女を保育園へ迎えに    |
| 18:00 | 夕食            |
| 18:30 | 入浴            |
| 20:00 | 夫帰宅           |
| 21:00 | 寝かしつけ         |
| 22:00 | 夫とTVを見て団欒     |
|       | 就寝            |

### 一転職を経て出会うことができた会社

一人暮らしをしていたとき、何度も引っ越しをしたことがあります。人の出会いから始まる不動産業に興味がわき、以来、マンション販売のチラシを見たりインターネットで賃貸物件を探すことが好きになりました。現在勤めているセイコー不動産の前には、同業他社へ就職していました。以前の会社では第1子の育児休業をとりましたが、育休復帰時に同社が運営する介護部門へ配置転換となり、本来やりたかった仕事以外にやりがいを見つけることができず、程なく退職に至りました。その後も不動産業で働きたいという想いは強く、現職へ転職し、現在は事務をしています。幅広い知識を身につけることができ、やりがいを感じています。

### 一育休中には孤独を感じ、不安になることも

1人目の育休の時は、初めての育児や社会と離れている心細さから、不安で押しつぶされそうでした。子育て支援広場などでママ友たちと交流している日中は気がまぎれても、夕暮れ時に子どもと2人きりになると「本当に仕事復帰できるのか」「保育園に入れるのか」と考え込む自分がいました。ふと頭をよぎる仕事復帰への不安。完全に消えることはなくとも、職場に足を運ぶことや、同僚とのコミュニケーションで軽減することがあると考えました。2人目の育休中の今は、臨時に業務が忙しいとき、手伝う程度で在宅勤務をしています。

### 一親も子もいろんな人の考え方触れ、頼れる場を多く持ちたい

1人目の育休中、子どもと親だけの密閉された関係が窮屈になってしまふことがありました。子どもにはたくさんの人に甘やかされたり、叱られたりと、様々な関わりを持ってほしいと思っています。「今は育児に時間をたっぷりとれる贅沢な時期よ」と笑って話す先輩ママの言葉に、漠然とした不安から解放され、今を楽しむことができるようになりました。行き詰ったときに頼れる人の風通しのよい関係は、子どもや親にとっても孤立しない大切な居場所だと思います。

### NPO法人ワークライフ・コラボの シゴト×ライフスタイル

#### ★ポイントはここ★

平岡さんは自らの体験から「親子にとって、家庭以外での大切な居場所や信頼できる人間関係をつくることで、今の子育ての時間を豊かに過ごすことができている」と話します。「子どもと関わる時間を大切にしつつ、できれば今年の年末までには仕事復帰したいです」と微笑む平岡さん。今だからこそ味わえる子どもの成長を楽しみながら、たまには職場に足を運び、上司や同僚とコミュニケーションをとることで仕事復帰への不安も減っているようです。



今回の取材担当  
**西山 友恵**

小3息子と小1娘をもつ40歳。趣味は仕事やプライベートのスケジュールを眺めつつ、日々の生活を段取りすること。効率よく過ごせた日が快感です。

イベント・各種情報アップしています!  
【FB】▶ <http://www.facebook.com/worcolla>  
【HP】▶ 「ワークライフ・コラボ」で検索